

現場部局

都市整備局 総務部

スタートアップ

株式会社SuperIO

協働テーマ

局キャラクターの立体化でアイキャッチを作り、
都民向けに効果的な情報発信をしたい！



■ 現場課題

課題詳細

局キャラクター「都市せいっぴ」は、表情やポーズが1パターンの平面画像データしかない。目的に合わせて様々な表情やポーズを作りたいが、現場には立体化及び3D空間でデータを扱う技術と知見がない。イベント等で都民の興味を引くために、キャラクターを立体化して目立たせる必要があるが、そのために必要な背面、上面、下面のデータがない。

課題解決による 想定成果・効果

都職員が3D空間でキャラクターを操作できる環境を整えることで、現場ニーズに合わせて自由な角度やポーズの画像を即座に選択できるようになる。

■ プロジェクト概要

課題に対する ソリューション

「都市せいっぴ」の平面画像を3Dデータ化し、直感的な操作とAIによる補助機能でポーズや表情などを自由に選ぶことができるWebツールを開発。

協働 プロジェクト 内容



成果

KPI：都民向けイベントにてポジティブ評価97%、職員向けWebツール操作体験にてポジティブ評価100%を達成。当初の目標50%を大きく上回る。

訴求力立証：立体化により親しみやすさが向上。都民向けイベントにて、立体化されたキャラクターの今後のイベント活用を希望する声を98.9%取得。

意識変革：Webツール職員のキャラクター活用意欲を創出。

自走型モデルの確立：「内製・高速・高品質」な広報DXを実現。

